

保護者向けほけんだより

すこやか通信

令和6年9月13日 広畑小学校 保健室



2学期が始まりました。夏休みから、学校モードの生活への切り替えが必要ですね。また、暑い日が続いています。生活リズムを整え、体に気を付けて過ごしてください。



いざという時、とてもお世話になる救急車。

日本全国の救急出動件数は約92万件に上り、過去最多を記録しています。

救急車を呼ぶためには、現場の正確な情報が必要となります。

しかし、いざという時に、冷静に119番通報できる人は多くはありません。

そんな不安をサポートする新しい通報サービスが始まっています。



Live119

「Live119」とは、通常の119番通報に映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムで伝えることができる新しいシステムです。

消防指令員は、災害現場の映像を確認し、出動場所を早期に特定することができます。また、送られてきた映像を見ながら、応急手当の方法を指導したり、応急手当のやり方が分かる動画を通報者に送信したりすることが可能です。

これは、スマートフォンからの通報であれば、誰でも使用でき、アプリのダウンロードや事前登録は不要です。**119番通報の際、通信指令員が必要と判断した際に使用されるものです。**

秦野市では、令和6年5月7日から災害発生時に映像通報「Live119」を取り入れており、7月19日までの間に、秦野市内のみで火災や救急など32件の現場で活用されています。



(秦野市消防本部より)

